

当社の製品群は「安心・安全」「省力化・ライフサイクルコスト」をコンセプトに開発を推進しています。

水稲育苗発芽施設でも「多層断熱被覆資材」

## エナジーキーパー® DW

銀／白  
遮光 99.9%



国内被覆資材最高レベルの保温力で水稲育苗発芽ユニットをリフォーム

大阪支店 加工品営業部 木戸 康晴（福岡県築上郡 出身）

「エナジーキーパー DW」を水稲育苗発芽ユニットに採用頂いた事例をご紹介します。

### お悩み



- 20年以上前、農業機械メーカーが販売した水稲育苗発芽ユニットハウスの被覆資材が経年劣化により老朽化。
- 既存の被覆材構成は、PEクロス／樹脂綿／PEクロス の複合材でしたが現在は廃番。
- 毎年、水稲育苗の発芽に向け加温するが、破れによる温度ムラの影響で発芽にバラつき苗揃いの悪さに悩まされ続ける。
- 既製品は廃番規格のため、残念ながら被覆資材の更新交換ができない状況。

### 解決策

温度ムラによる、発芽のバラつき、を解消すべく保温力の高い「エナジーキーパー」で展張を提案。既存施設を有効に活用するため、使い勝手を考慮し細部に渡り、採寸と補強を行いました。

- ・ 出入口：頻繁に出入りするため、従来通り3分割、ファスナー加工、裾はターポリンでスレ防止補強。
  - ・ 屋根部：10m×7.4m、1枚では高張り、運送、展張が困難なため、4分割してマジックテープで固定。
  - ・ 既存の屋根型施設に対応するため、妻面は別途作成、強力マジックテープで現場接続。
- 協力工場の細やかな加工協力により、寸分の狂いも無く展張、張替を完了できました。

### 喜びの声

- 農協 担当課長 育苗施設の仕上りに非常に満足頂きました。
  - 育苗 温度ムラの解消により、苗の揃いも良い健苗ができました。
- 一年経過後も屋内施設のため、何の遜色も無く劣化は感じられない。（2018年3月8日現在）

### 農協 水稲育苗発芽ハウス／水稲発芽ユニット被覆資材のリフォーム

水稲育苗発芽ハウス

Before



2棟分展張完了 被覆の分割固定作業で省力化。

After



- 施工現場：高知県安芸市
- 作物：水稲育苗
- ハウス規格：間口5m×奥行7.4m
- 被覆資材仕様（1棟分）：
  - ・ 屋根面 2m×10m / 4枚連結
  - ・ 妻面 5.1m×2.1m / 2枚マジックテープにて連結妻面マジックテープ＋ファスナー加工

Before

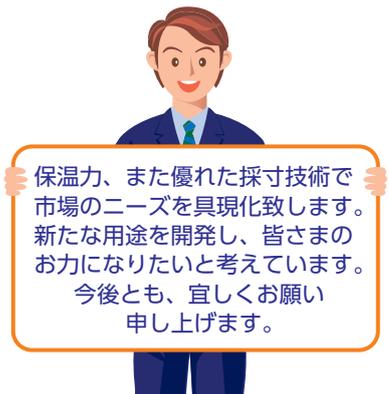


既製被覆材（PEクロス／樹脂綿／PEクロス複合）  
裾部分：出入のため、非常に傷みが激しい

After



従来の被覆材の上に展張 妻面はマジックテープ結合  
裾部分：ターポリンで補強（細部までのこだわり）



保温力、また優れた採寸技術で市場のニーズを具現化致します。新たな用途を開発し、皆さまのお力になりたいと考えています。今後とも、宜しくお願い申し上げます。

## 第39回

# 施設園芸総合セミナー・機器資材展に出展

日時：2018年2月15日(木)・16日(金) / 会場：晴海客船ターミナルホール  
主催：一般社団法人 日本施設園芸協会

2月15日・16日の2日間、施設園芸総合セミナーが開催された晴海ターミナルホールで機器資材展に出展しました。

多層断熱被覆資材『エナジーキーパー®』と軟弱地盤補強工法『グランドセル®』を展示いたしました。多層断熱被覆資材『エナジーキーパー』の事例紹介また、今期新たにラインナップした『エナジーキーパーR』は光線透過率を高め果菜類等で幅広く使用できる製品です。

グランドセルは、農道の轍掘れ軽減対策、ハウス廻り・ハウス内のコンクリート土間の代替工法として有効な資材です。

それと施設園芸総合セミナーの合間に施設園芸技術指導士資格取得者紹介が行われ、弊社札幌営業所 吉田所員が紹介されました。

今年、GPEC2018が7月11日(水)～13日(金)の3日間、東京ビッグサイトで開催されます。GPEC2018で、新たな情報を皆様に提供できたらと考えております。

### エナジーキーパー

#### カーテン用途

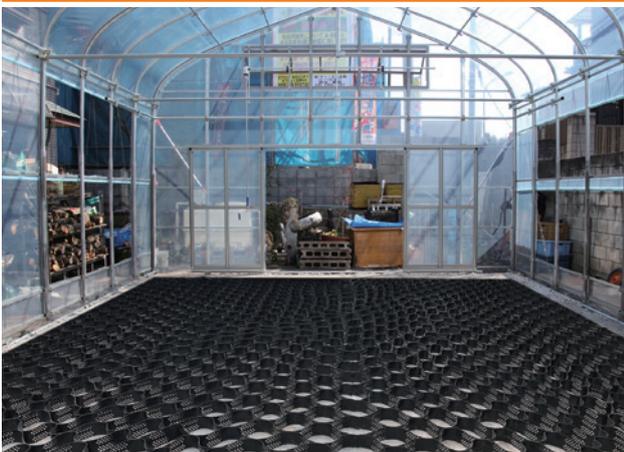


#### 貯蔵用途



### グランドセル

#### ハウス内軟弱地盤補強



#### サイド用途



**東京インキ株式会社**  
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.

<http://www.tokyoink.co.jp>

本社 / 〒114-0002 東京都北区王子 1-12-4 TEL.03-5902-7627  
札幌営業所 / 〒065-0020 札幌市東区北二十条東 18-2-1 TEL.011-784-7772  
仙台営業所 / 〒980-0801 仙台市青葉区木町通 2-1-18 TEL.022-274-3531  
新潟営業所 / 〒950-0087 新潟市中央区東大通 1-2-25 TEL.025-245-3141  
名古屋支店 / 〒452-0813 名古屋市西区赤城町 112 TEL.052-503-3721  
大阪支店 / 〒543-0013 大阪市天王寺区玉造本町 1-28 TEL.06-6761-0077  
広島営業所 / 〒732-0827 広島市南区福荷町 5-18 TEL.082-568-4400  
福岡支店 / 〒816-0912 福岡県大野城市御笠川 3-13-5 TEL.092-503-8979